
BJ-MechaTool 2022

■インストール時のご注意

すべてのアプリケーションを終了してから、本インストーラを実行してください。
リアルタイムのウイルス監視機能が動作している場合は、一時的に停止することをお勧めします。
また、Administrator、または管理者権限のあるユーザでログオンしてから実行してください。

■修正内容

[202406:SP12]

・Alfatech製品の共通モジュールの更新

[202403:SP11]

・Alfatech製品の共通モジュールの更新

[202403:SP10]

・Alfatech製品の共通モジュールの更新

[202401:SP9]

・Alfatech製品の共通モジュールの更新

[202307:SP8]

(作図機能)

- ・ベースCAD AutoCAD の場合、Fontsフォルダなどのパス情報が消えることがある問題を修正しました。
- ・大きいサムネイルが表示できない問題を修正しました。

[202304:SP7]

(作図機能)

- ・[BJツール]-[中心線(|)]の作画に失敗することがある問題を修正しました。

[202302:SP6]

(作図機能)

- ・一部の AutoCAD版で起動時にモジュールのロードエラーが出る場合がある問題を修正しました。

[202301:SP5]

(作図機能)

- ・[BJツール]-[中心線]で作画する画層が無かった場合、ロードされている CENTER線種で作画しないことがある問題を修正しました。

(管理ツール)

- ・「保存形式の設定」において、2018形式から他の形式への変更の反映ができない問題(BricsCAD版のみ)を修正しました。

[202206:SP4]

(作図機能)

- ・Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・[BJファイル]-[新ページ作成]において、新規作成後にエクスプローラで作成図面を削除し、同名で再作成した際、異なる尺度を指定した場合、間違った尺度情報で作成する問題を修正しました。
- ・[BJツール]-[文字列編集]において、「行・列で編集」の設定を有効にし編集対象を選択した際、重なる位置の文字列が正しく編集ダイアログに表示できない問題を修正しました。

[202205:SP2]

- ・SP2にて、BricsCAD V22.2.04(64bit)以降に対応しました。

(作図機能)

・Alfatech製品の共通モジュールの更新

- ・[表題・尺度・図枠変更]で図面の尺度を変更した際、バルーンに対して変更尺度が適用されません。
これに対して、[尺度対応更新]でバルーンに変更尺度が反映できるように修正しました。
- ・[BJツール]-[属性文字列検索]において、ダイアログ表示がおかしくなる問題を修正しました。
- ・[BJツール]-[補助線]の各コマンドにおいて、HOJO画層の無い図面でコマンドを実行した際、作成した HOJO画層 に対して“非印刷”を設定するように改善しました。

[202201:SP1]

(作図機能)

- ・Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・[新ページ作成]において、図題情報の初期値が勝手に転記される問題を修正しました。
- ・バルーンの集計機能が正しく動作しないことがある問題を修正しました。

(管理ツール)

- ・環境管理の[インポート]において、上位バージョンの pakファイル(環境管理ファイル)が下位バージョンに対してインポートが出来てしまった問題を修正しました。
※ 内容が異なるので下位へのインポートができると誤動作するため

ご不明な点につきましては、弊社サポートまでご連絡ください。
宜しくお願ひ致します。

図研アルファテック株式会社
(E-mail support@bj-soft.jp)
<http://www.bj-soft.jp/>